
回 想



解体途中の旧御影役場



細胞診センターと
仮事務所



新館披露式





昔は休業日の銭湯を会場に、市民健診を行っていたらしい。



予防医学事業推進全国大会での懐かしい人たち

健康ライフプラザのひとコマ



トレーニングジムの上にあるランニングトラックで運動指導



ライフキッチンでの料理教室



やすらぎとくつろぎのセミナー

集合写真あれこれ

昭和56年度



昭和46年度

平成3年度



平成30年度



▲御影事務所棟(2号館)と保健環境検査センター(3号館)の敷地内にあった桜の木。毎年きれいに咲いていた。建物解体前、最後の春には近隣の住民の方々とお花見をして別れを惜しんだ。奥には集団健診センター(1号館)が見える。

X線車今昔





胸部X線車今昔

事務局課長
富永 恒雄



今年も、瀬神戸生協から胸部X線車を寄贈していただくこととなり、大変有難く思います。私には、協会でのX線車にまつわる色々な思い出がありますので、ご披露したいと思います。

それは協会が健診事業を開始した頃の話です。

昭和47年に神戸市から、耐用年数もすぎた中古の胸部X線車をもって、健診事業を始めたのですが、この車が大変なおんぼろ車で、住民健診の途中でX線装置が故障して、あわててメーカーをよんで修理している間、受診者に待ってもらったという泣くにも泣けないような事もありました。

又、あるときは、三木方面に健診に行くのに、西神戸有料道路の峠を登る際、オーバーヒートをするので、一升ビン二本に水をつめて、峠で一服し、その水をラジエーターに入れて走ったことが一週間位続いたこともあります。

東灘区の事業所から、じん肺の出張検診の依頼があり、X線車内で直接撮影は出来るものの、カセットのフィルムを入替えるために、乗用車で協会まで帰り、又事業所へとって返し、漸く

の思いで仕事をすませたこともありました。

或るときは、道路の真中で胸部X線車が故障して、乗っている者全員で道路の端まで後押しをして、修理をしたこともありました。

昭和48年10月に瀬神戸生協から、新しい胸部X線車をいただくまでは、仕事を開拓することよりも、胸部X線車が、きげんよく、動いてくれるかどうかの心配とのたたかひの日々でした。

この度、瀬神戸生協から頂くことになった胸部X線車が完成すれば、協会のX線車は、胃部100% X線車が2両、胸部間接(100%)専用X線車が1両、胸部間接(70%)専用X線車が1両、胸部直接・間接(100%)併用X線車が1両、胸部直、間接・胸、腰椎併用X線車が2両になり、合計7両が勢揃いしたところは、なかなかの壮観でしょう。

お蔭様で学校関係及び事業所等の需要にも十分に答えることができたようになったことは、昔を知る私にとっては、本当に夢のような思いがいたします。

▲機関誌『あすの健康』第6号 昭和60年3月31日発行より

变 迁

歴代会長



初代
(1971年4月～1991年5月)
渡邊 一 九



二代目
(1991年5月～2007年5月)
青 井 立 夫



三代目
(2007年5月～2010年8月)
近 藤 武 久



四代目
(2010年8月～2013年3月)
松 村 陽 右



五代目
(2013年4月～2017年6月)
南 部 征 喜



六代目
(2017年6月～2021年6月)
石 原 享 介



七代目
(2021年6月～現在)
深 谷 隆

歴代会長・常務理事

任 期	1971.4月～1973.5月		1973.5月～1975.5月		1975.5月～1977.5月	
会 長	渡邊 一九		渡邊 一九		渡邊 一九	
副 会 長			志賀 一清		志賀 一清	
常務理事	石垣 四郎		石垣 四郎		石垣 四郎	
	青井 立夫		青井 立夫		青井 立夫	
	鹿野 昭二		鹿野 昭二		鹿野 昭二	
	志賀 一清			田中 隆男	田中 隆男	
	前島 健治					伊達 和男

任 期	1977.5月～1979.5月		1979.5月～1981.5月		1981.5月～1983.5月	
会 長	渡邊 一九		渡邊 一九		渡邊 一九	
副 会 長	志賀 一清		志賀 一清		中村 温	
常務理事	石垣 四郎		石垣 四郎		石垣 四郎	
	青井 立夫		青井 立夫		青井 立夫	
	鹿野 昭二	岸戸 隆義	岸戸 隆義		田中 隆男	
	田中 隆男		田中 隆男		伊達 和男	
	伊達 和男		伊達 和男		岸戸 隆義	大浪 渡

任 期	1983.5月～1985.5月		1985.5月～1987.5月		1987.5月～1989.5月	
会 長	渡邊 一九		渡邊 一九		渡邊 一九	
副 会 長	中村 温	吉栖 正之	吉栖 正之	吉川 正	吉川 正	
				石垣 四郎	石垣 四郎	
常務理事	石垣 四郎		石垣 四郎		青井 立夫	
	青井 立夫		青井 立夫		大浪 渡	
	田中 隆男		田中 隆男		田中 隆男	軽部 泰則
	伊達 和男		伊達 和男		伊達 和男	
	大浪 渡		大浪 渡		小林 治一郎	

変遷

任 期	1989.5.1～1991.5.29		1991.5.30～1993.5.29		1993.5.30～1995.5.29	
会 長	渡邊 一九		青井 立夫		青井 立夫	
副 会 長	吉川 正	宮本 包厚	柴谷 昭治		柴谷 昭治	
	石垣 四郎	青井 立夫	宮本 包厚		宮本 包厚	
常務理事	青井 立夫	柴谷 昭治	中村 温		中村 温	
	前元 成文	前島 健治	前島 健治		前島 健治	
	軽部 泰則		森脇 潤		森脇 潤	
		中村 温				

任 期	1995.5.30～1997.5.29		1997.5.30～1999.5.29		1999.5.30～2001.5.29	
会 長	青井 立夫		青井 立夫		青井 立夫	
副 会 長	前島 健治		前島 健治		前島 健治	
	坪井 修平		阿久津成一郎		阿久津成一郎	森脇 潤
		阿久津成一郎	坪井 修平		坪井 修平	
常務理事	中村 温		中村 温		中村 温	
	森脇 潤		森脇 潤	宮本 包厚	雨宮 武彦	津川 亨
	雨宮 武彦		雨宮 武彦		片岡 治	
	阿久津成一郎		片岡 治		宮本 包厚	

任 期	2001.5.30～2003.5.29		2003.5.30～2005.5.29		2005.5.30～2007.5.29	
会 長	青井 立夫		青井 立夫		青井 立夫	
副 会 長	片岡 治		片岡 治		片岡 治	
	森脇 潤		野喜 正夫		野喜 正夫	
		中村 三郎	中村 三郎		中村 三郎	
常務理事	中村 温		高島 英世	石井 昌生	石井 昌生	
	野喜 正夫		中作 清臣	近藤 武久	近藤 武久	
	宮本 包厚			森 哲夫	松村 陽右	
	中作 清臣				森 哲夫	
						池窪 勝治

任 期	2007.5.30~2009.5.29		2009.5.30~2011.6.23		2011.6.24~2013.3.31	
会 長	近藤 武久		近藤 武久	松村 陽右	松村 陽右	南部 征喜
副 会 長	松村 陽右		松村 陽右		南部 征喜	
	桜井 誠一		桜井 誠一	雪村 新之助	西田 芳矢	
		西田 芳矢	西田 芳矢		雪村 新之助	
常務理事	石井 昌生		石井 昌生		馬場 國藏	
	池窪 勝治		池窪 勝治		池窪 勝治	
	馬場 國藏		馬場 國藏		米澤 俊雄	
	森 哲夫	永沢 章好	永沢 章好		泉 佳延	
	石田 輝子		石田 輝子			

任 期	2013.4.1~2015.6.19		2015.6.19~2017.6.23		2017.6.23~2019.6.21	
会 長	南部 征喜		南部 征喜		石原 享介	
副 会 長	西田 芳矢		西田 芳矢		西田 芳矢	
	楨村 博之		楨村 博之		岡田 泰長	白 鴻泰
常務理事	西尾 利一		岡 秀次		田上 勝清	
	安田 敏成		安田 敏成		深谷 隆	
	米澤 俊雄	岡 秀次			安田 敏成	

任 期	2019.6.21~2021.6.23		2021.6.23~			
会 長	石原 享介		深谷 隆			
副 会 長	西田 芳矢		平田 結喜緒			
	白 鴻泰		白 鴻泰			
常務理事	田上 勝清		田上 勝清			
	深谷 隆		安田 敏成			
	安田 敏成					

建物移り変わり

1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992
 昭和45年 昭和46年 昭和47年 昭和48年 昭和49年 昭和50年 昭和51年 昭和52年 昭和53年 昭和54年 昭和55年 昭和56年 昭和57年 昭和58年 昭和59年 昭和60年 昭和61年 昭和62年 昭和63年 平成1年 平成2年 平成3年 平成4年



◀1972年～ 健診事業が本格的に始まった旧御影町役場。東灘区役所発祥の地でもある。(神戸市東灘区)



◀1979年～ 最新の医療機器を整備し、人間ドックを開始した。(神戸市東灘区)

本部



▲1971年～ 神戸市衛生研究所内に場所を借りて、児童・生徒の寄生虫卵検査から事業が開始した。(神戸市生田区)

保健環境検査センター



▲1978年～ 新館建設のための葺合保育所跡地の仮事務所。(神戸市葺合区)



▲1987年～ 旧神戸市土木局東部事務所東灘分室庁舎。震災で全壊となった。(神戸市東灘区)



▲1993年～ 集団健診センターから徒歩2分の場所に、医局、事務部門が独立。(神戸市東灘区)

▶1995年～ 中央区役所内に健康ライフプラザ準備室を開設。(神戸市中央区)



1990年～ 健康ライフプラザの整備をはかる目的で、健康開発部を開設し分室を設置。当時分室のあったビルは震災で被災し、今は残っていない。(神戸市中央区)

1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2022
 平成5年 平成6年 平成7年 平成8年 平成9年 平成10年 平成11年 平成12年 平成13年 平成14年 平成15年 平成16年 平成17年 平成18年 平成19年 平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 令和4年



▶2014年～
現在の健診センター。
(神戸市灘区)



▲1995年～ 全壊から10カ月後、事務所棟南向いに場所を移転した。(神戸市東灘区)

事務所棟



▲2014年～ 集団健診センターを改修し、御影健診センターとした。(神戸市東灘区)

灘分室



▲2006年～ 住民健診の業務量増大に対応するため、灘区民ホール3階に灘分室を開設。(神戸市灘区)

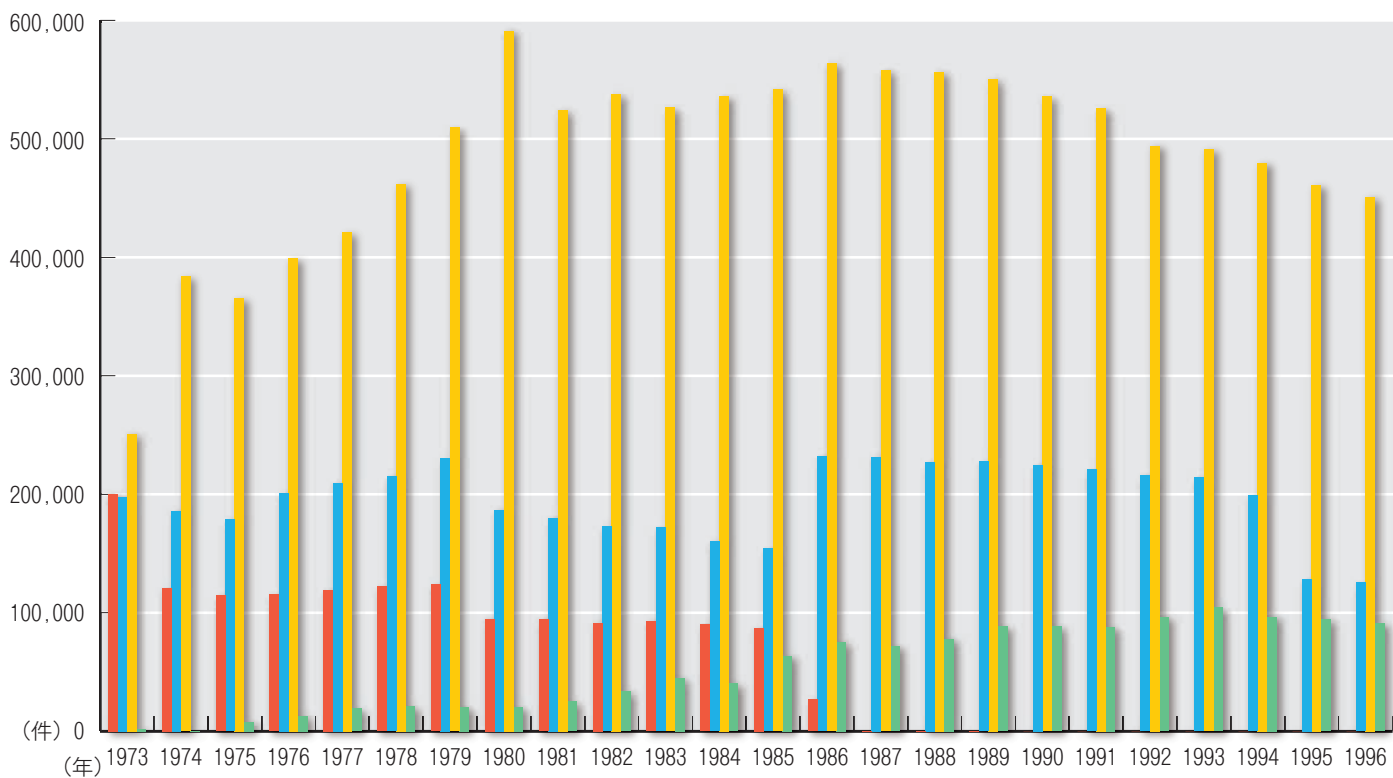
健康ライフプラザ

▶1998年～ 神戸市健康づくりセンター健康ライフプラザ。健診の他、健康づくり教室や講演会なども企画・実施していた。(神戸市兵庫区)

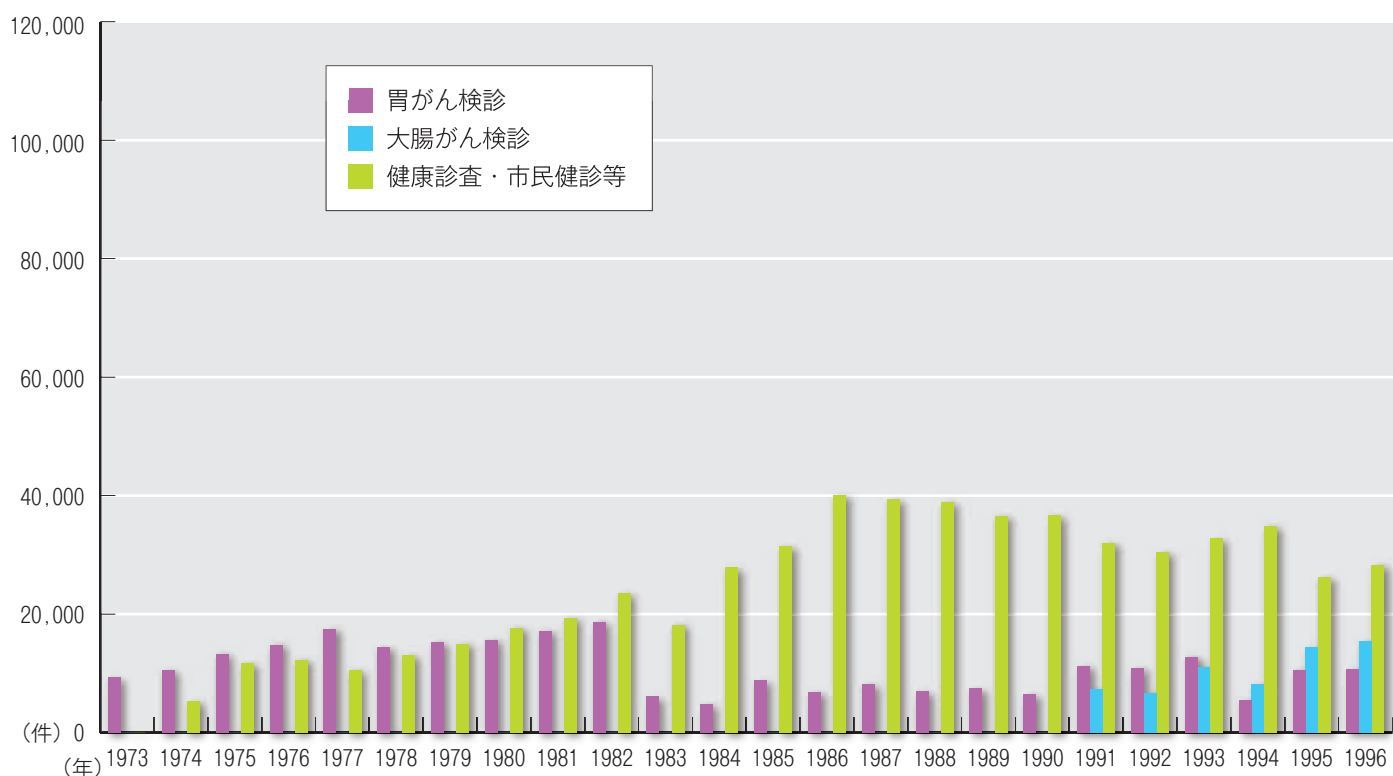


事業実績の推移

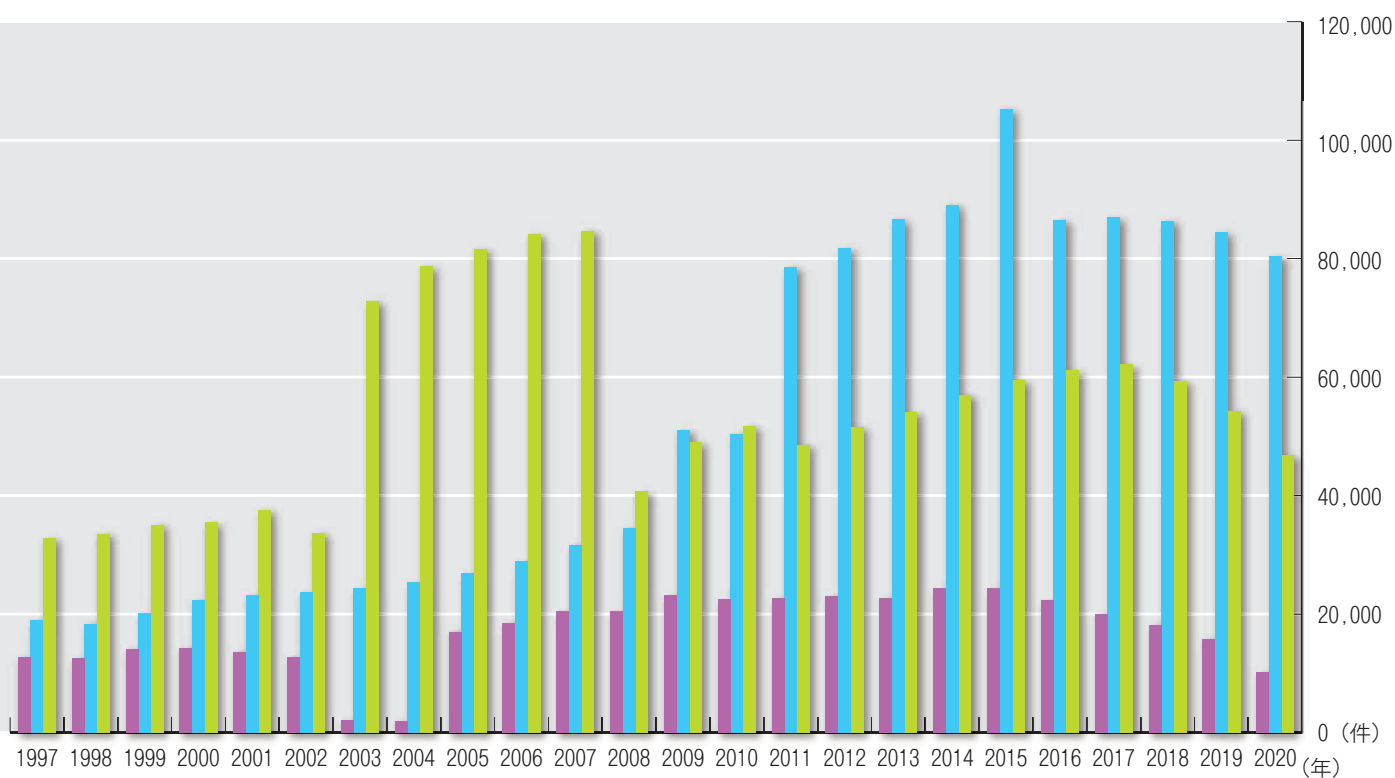
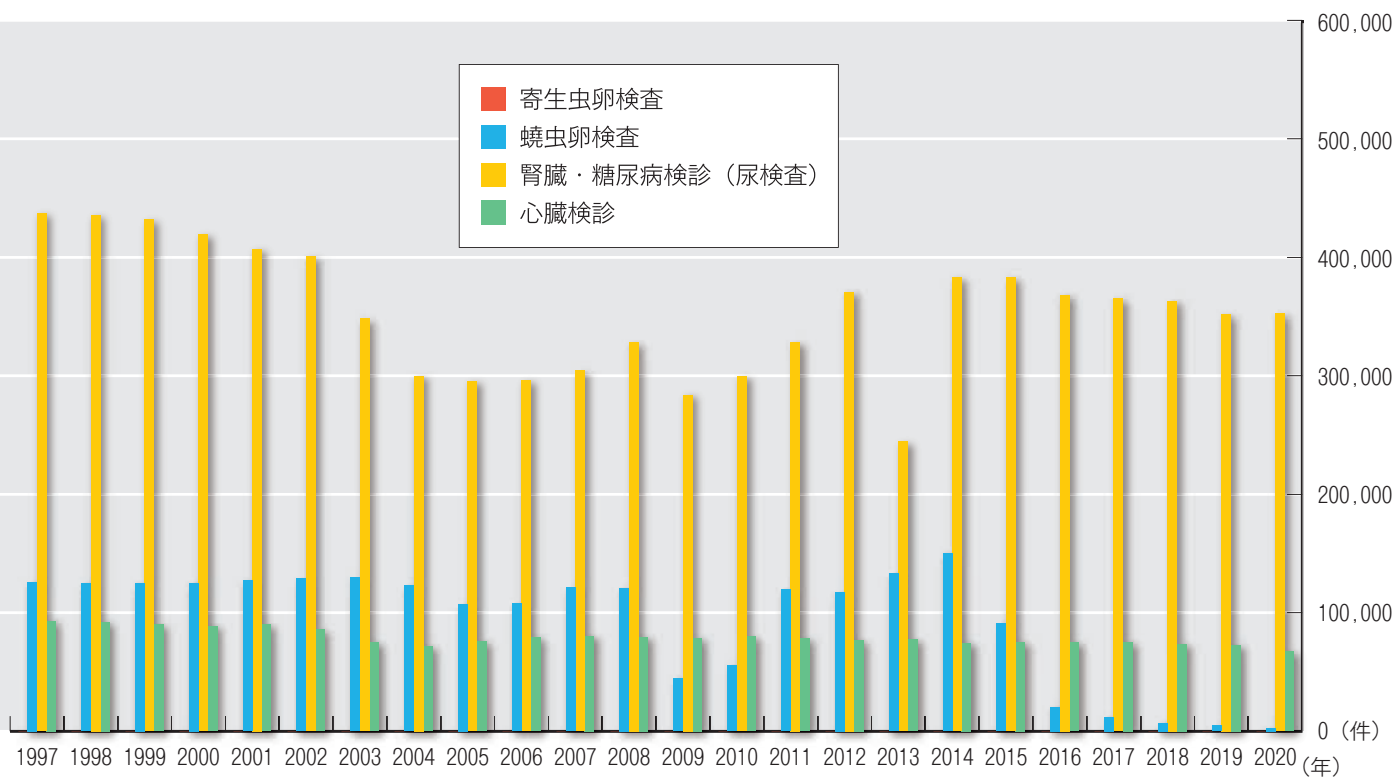
学校保健



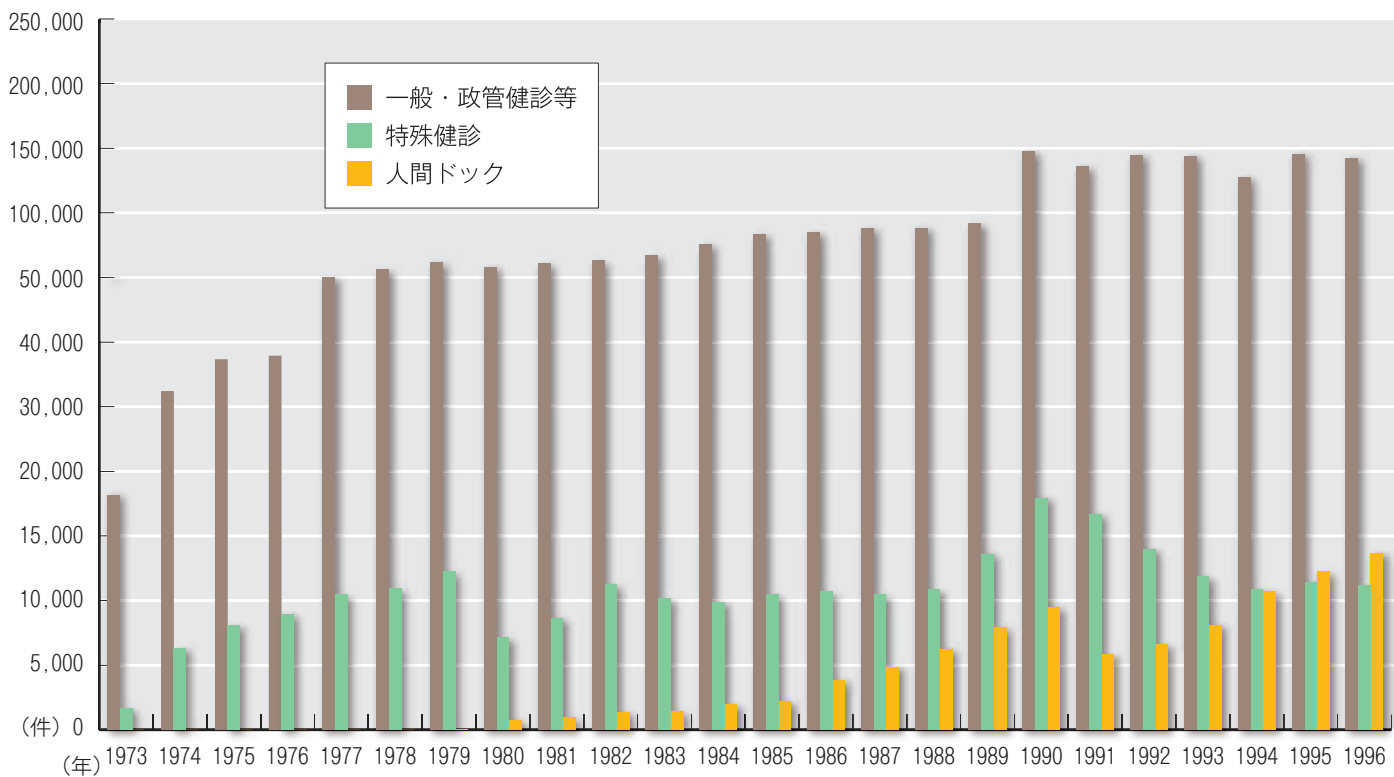
地域保健



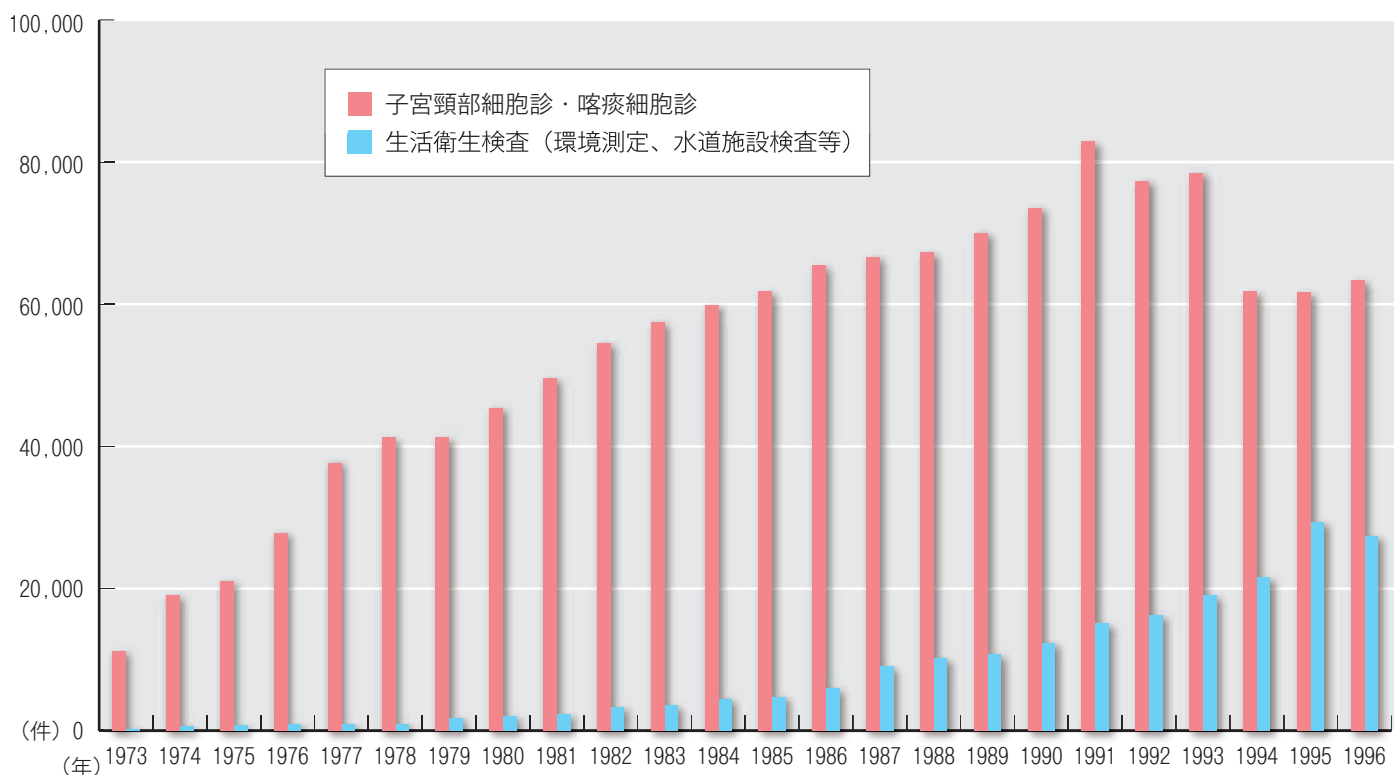
※主な事業のみ掲載

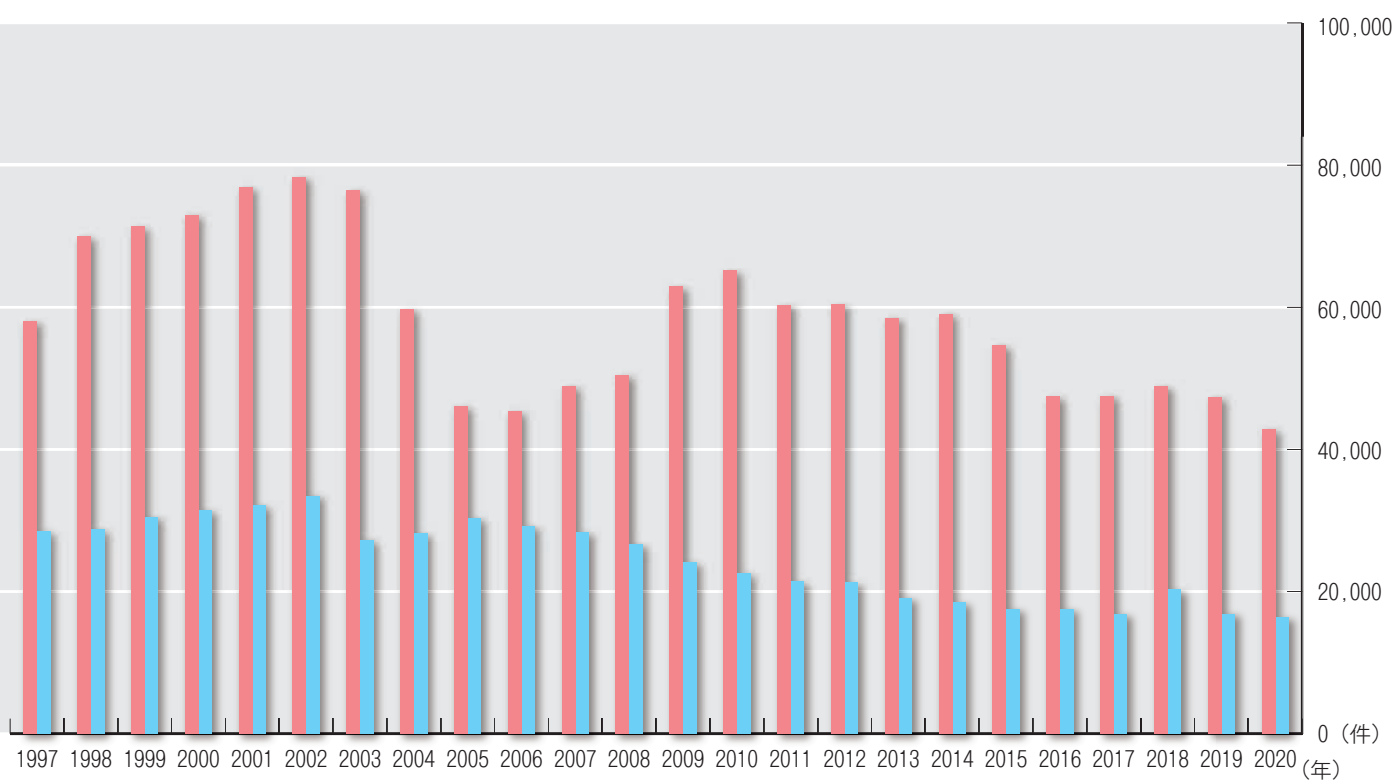
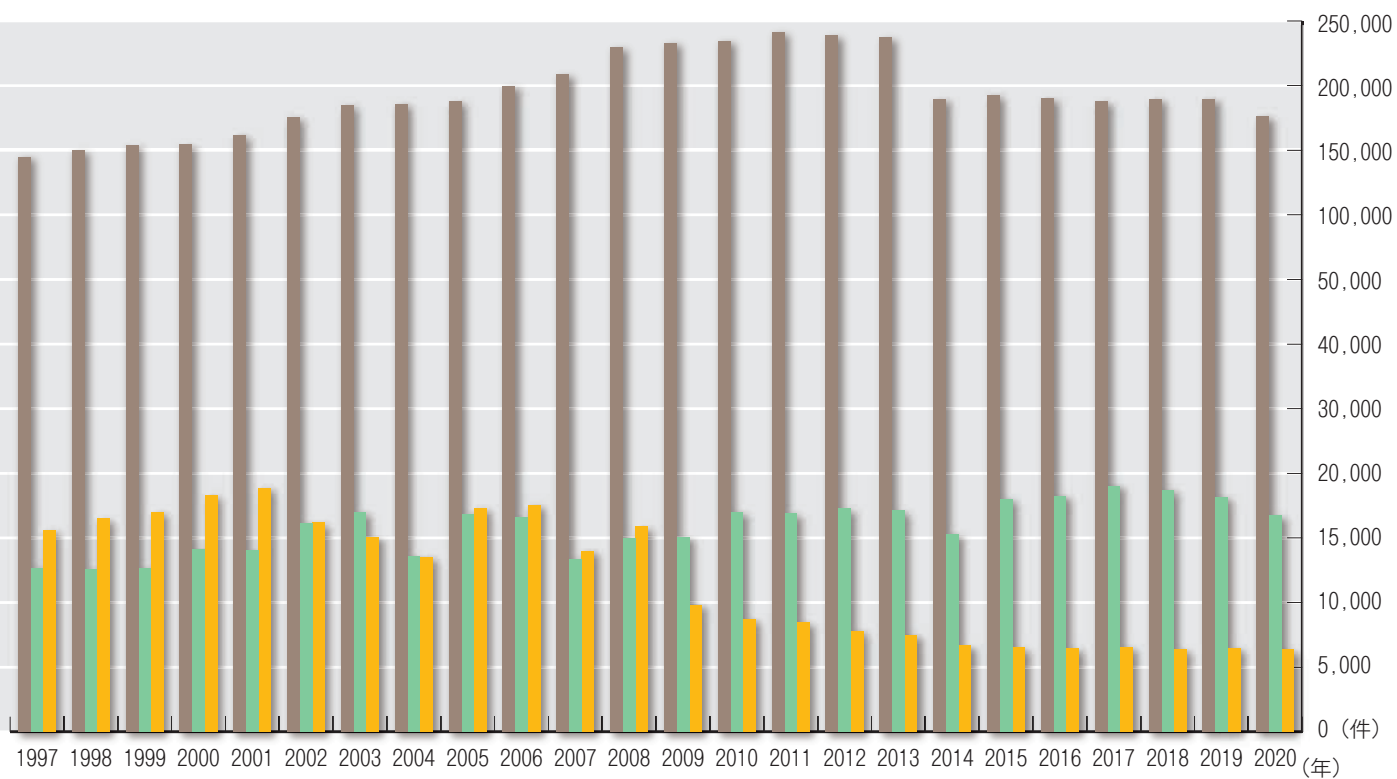


産業保健等



検査





コラム 兵庫県予防医学協会の謎 4

御影健診センターにある碑は何？

「医は愛なり」

この言葉は、協会創立から20年にわたり会長を務められた渡邊一九先生の座右の銘でした。

1995（平成7）年、渡邊先生が亡くなられた後、遺言により先生が揮毫されていた言葉をご遺族が記念碑として、渡邊外科病院（神戸市灘区）の内庭に建てられました。

渡邊外科病院の閉院にあたり、ご遺族が当協

会への移築を希望され、2010年12月に集団健診センター（現御影健診センター）南に設置しました。

この碑から少し西の当協会と浜御影保育所との間には、「東灘区役所発祥の地（旧御影町役場跡）」のプレートと旧御影町役場で使用していた大理石のカウンターを用いたと言われている「旧御影町役場跡」の碑も設置されています。

